＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　① 歴史・文化施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市美感ホール	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	文化政策係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市美感ホール条例				
(2) 施設設置目的	市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	多目的ホール（255.95㎡　収容人員270席　固定席221席、移動席49席）、会議室・リハーサル室１（29.7㎡）、会議室・リハーサル室２（28.4㎡）、駐車場なし				
(4) 施設建設年度	平成２年度				
(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ⅰａ				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	空調設備改修（令和9年以降　約3,800万円）				
	給排水管更新（令和9年以降　約1,000万円）				
(7) 指定管理者名	株式会社　SBSプロモーション				
(8) 指定期間	令和7年　４月１日から　令和12年　３月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　令和6年度　～　令和11年度　限度額：　３館合計　752,000千円				
(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の２第７項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和７年度				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	12,000	12,000	14,000	15,000	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	13,791	15,133	14,297		
	内訳（施設・設備ごと）	ホール	11,130	12,461	11,649		
		第1会議室	222	150	215		
		第2会議室	709	672	628		
		併用会議室	1,730	1,850	1,805		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	ホール A 平日昼間	11.1%	19.1%	11.0%		（利用回数÷使用可能日数）×100
		ホール B 平日夜間	8.9%	11.3%	5.8%		
		ホール C 土日祝昼間	71.8%	70.2%	67.0%		
		ホール D 土日祝夜間	12.8%	22.8%	20.9%		
		会議室 A 平日昼間	63.7%	64.4%	63.4%		（利用回数÷使用可能日数）×100
		会議室 B 平日夜間	4.2%	7.2%	2.6%		
		会議室 C 土日祝昼間	64.1%	64.9%	57.4%		
		会議室 D 土日祝夜間	6.0%	10.5%	4.3%		
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		407	381	366		
	(3) 運営日数		306	308	308	308	
	(4) 運営人員	① 正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	3,662,569	3,881,720	3,585,557	3,427,000	
	② 印刷費	0	0	0	9,000	
	③ 通信費	194,710	195,926	233,109	150,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	210,782	152,613	42,320	150,000	
	⑤ 借上料	215,160	215,160	81,180	190,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	6,740	6,740	6,740	10,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	1,316,623	1,310,218	1,286,041	1,717,000	
	小　計	5,606,584	5,762,377	5,234,947	5,653,000	
	対前年度増減率		2.8%	−9.2%	8.0%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	8,682,960	8,699,680	8,789,528	8,030,300	
	消防設備保守点検	616,000	189,200	244,200	181,000	
	警備保障業務	396,000	396,000	328,680	363,000	
	電気工作物保守点検	297,000	297,000	297,000	272,000	
	空調設備保守点検	275,000	275,000	275,000	272,000	
	館内清掃業務	756,800	773,520	799,920	754,800	
	舞台操作管理業務	5,940,000	5,940,000	5,973,000	5,551,500	
	その他	402,160	828,960	871,728	636,000	
	② 修繕費	331,100	278,342	193,954	300,000	
	③ 光熱水費	2,279,878	2,561,631	2,148,468	2,527,000	
	④ 燃料費	5,994	8,652	5,000	18,000	
	⑤ 清掃費	0	0	0	0	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	16,574	145,670	19,413	45,000	
	小　計	11,316,506	11,693,975	11,156,363	10,920,300	
	対前年度増減率		3.3%	−4.6%	−2.1%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		16,923,090	17,456,352	16,391,310	16,573,300	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		33.1%	33.0%	31.9%	34.1%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		3,566,860	3,737,395	3,684,121		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		63.6%	64.9%	70.4%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	3,566,860	3,737,395	3,684,121	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−13,356,230	−13,718,957	−12,707,189	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	13,000,000	13,000,000	13,010,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	750,554	997,936	895,906	
(b) 自主事業の支出	1,284,935	1,933,678	1,978,552	
収支差額　(a)－(b)	−534,381	−935,742	−1,082,646	
(c) その他事業の収入		94,000		R5決算額は光熱水費補填金分
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)		94,000		

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−890,611	−1,560,699	−779,835	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		75.2%	−50.0%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	95.4%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	98.0%	3	
C　従業員応対の満足度	90.0%	96.6%	3	
D　施設安全対策の満足度	90.0%	92.6%	3	
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	92.0%	3	
F　施設の利用者数	14,000人	14,297人	3	

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・自主事業等の告知が広く利用者に行き届いていない 【いつまでに、どのように対応するか】 ・イベント告知等を工夫して集客を行っていく
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化により、複数個所で故障等が発生している 【いつまでに、どのように対応するか】 ・緊急性の高い部分から修繕を行い、利用者の安全確保に努める。修繕計画の作成が必要。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

29 ／ 33

Ⅴ その他自由意見